

バレル型スパッタ装置 SP-163000D



バレル型スパッタ装置SP-163000Dは粉粒体、小片、小球等、基材同士が接触しても問題のない場合の成膜に適しています。回転バレル内に収納(最大収納量20000mL)された基材は、バレル内で混合され、基材の全表面に成膜できます。

バレル型スパッタ装置 SP-163000D 仕様

○到達圧力	×10 ⁻⁴ Pa台※常温・無負荷・脱ガス時
○排気速度	×10 ⁻⁴ Pa台迄30分以内※常温・無負荷・脱ガス時
○成膜室径	φ950mm×1800mmL SUS304 電解研磨
○スパッタ用電源	DC電源 700V 6.3kW 1台
○基板形状	粉・粒体 20,000mL
○膜厚分布	—
○ターゲット寸法	150mm×1270mm(金属)
○ターゲット個数	1
○基板回転	バレル(φ600mm×1400mmL)横型回転
○基板加熱	常温~120℃迄昇温可能
○真空排気系	油回転ポンプ:1300L/min メカニカルブースターポンプ:600m ³ /h 油拡散ポンプ:6300L/sec
○操作方法	自動
○ガス系統	マスフローコントローラ 1系統
○ユーティリティ	電気:AC200V三相160kVA 冷却水:100L/min以上0.1MPa以上0.15MPa以下25℃以下循環 計装エア:0.5MPa以上 設置寸法:10,000mmW×8000mmD×1800mmH